

より良い、学校・子ども育てをめざすために、保護者の皆さん方に学校より、アンケートをお願い致しました。ご協力をいただきありがとうございました。  
学校アンケートの集約《302名,85.3%の回収率》ができましたので、お知らせを致します。  
回答者の8割以上の方々が、各項目において、肯定的でした。しかし、「テレビを消そう30分」「あいさつ」の項目だけ、8割の数値に満たない結果となりました。

保護者の意見、感想より

11 テレビを消そう30分…《とてもそう思う、そう思う 61.3%》

まだ、周知していません。(多数) 見ないのに、だらだらとつけっぱなしです。テレビを消すという習慣がありません。親もできていないので、親子で取り組むよう心がけます。テレビを消す時間を増やそうと思います。食事中は消して、学校でのお話を聞こうと思います。改善できるように、親子で話し合って、まず週末から取り組みたいです。

14 進んであいさつ ……………《とてもそう思う、そう思う 78.8%》 27年度78.3% 26年度75%

子どもにより、差が大きいです。(多数) 挨拶をしても反応がないことが多いです。保護者も手本を示すべきです。挨拶は、声をかけないと言えないので進んで言えるようになって欲しいです。知らない人には、しないようです。家庭で常日頃からすることが大切です。挨拶はとても大切な事なので、毎日言っていこうと思います。  
高学年の方ができている。 などご意見をいただきました。

参考として、・地域の方々のアンケートでは、80%の方が、とてもそう思う、そう思うと回答くださり、「年々良くなっています。」と声をかけてくださっています。  
・児童アンケートでは、90パーセントを超える児童が、挨拶をしていると回答しています。

今後も、進んで挨拶する子どもを育てていくためには、学校・家庭・地域で皆さんと共に取り組んでいかなければならないことが、よくわかりました。大人が手本を示し、うまくできれば褒めていこうにしていきたいと思います。また、「テレビを消そう30分」の取組については、これから本格的に取り組んでいきたいと思います。しかし、昨年度に比べ「テレビを消そう30分」の取組は、着実に浸透してきています。また、「あいさつ」の取組も昨年度より取組の評価は高いものでした。とにかく継続していくことです。これからも、是非、誰もが子どもたちに声をかける、子どもたちがみんなに挨拶できる、そんな明野東小学校をつくっていきたく思います。

また、今回は『学校や学級の取組で良いと思うこと続けてほしいこと、子どもの姿で良いなど感じていること』では、たくさんの行事、異学年と一緒に取組がとても良い、本の読み聞かせをとても子どもが、楽しみにしている、道徳・食育・人権の取組、ランニング名人・多読賞等の取組、米づくり、歌声…。たくさんの方々が記述していただき、学校として本当に、力になりました。参考にさせていただきながら、学校教育をすすめていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

平成28年度学校アンケート集約結果

